

4種類の特定期飛行を実現 時代は「実証実験」から「実用化」へ!



レベル3 | レベル3.5適応 目視外飛行

目視外による自動航行が可能です。



人口集中地区(DID)上空 目視外飛行

レベル3=立入禁止措置
レベル3.5=機上カメラで安全確認が必要です。



夜間飛行

ただし、目視内飛行に限る。
ドローンに搭載された航空灯が大変明るく
遠方からでも十分視認することができます。



近接飛行

「人または物件から30m未満の飛行」が
可能です。
物流を想定しているため、建物に接近して
飛行・着陸するシーンで活躍します。



ドローン物流 実用化へ向けて参入企業続々と!

これまでにイームズロボティクスは佐川急便様、ゼンショーホールディングス様など、大手物流事業者や飲食業の皆様方とドローン物流実現へ向けた実証実験を多数行ってまいりました。

おかげ様で多くの企業様からご相談のお声が挙がってきています。離島間、山間部、過疎地域などにおける物流や「こんなところで使ってみたい」というアイデアがありましたら、ぜひ、お声がけください。

E6150TCは第二種 型式認証を取得した物流用のドローンとして、今後はドローン物流の要として活躍していく機会の場を広げてまいります。

今年5月から本体の出荷が始まりました。万全な量産体制構築を実施し、お客様が使いやすく、安全にご利用いただける製品を提供いたします。

■佐川急便様との実証実験



2024年 1月から東京都青梅市で1か月にわたり
「レベル3.5」飛行による実証実験が行われた

■ゼンショー様との実証実験



2024年 3月には福島県ですき家の牛丼が空を飛んだ

